おしゃべりじゃ～なる

女性の目で見た地域情報紙

編集と発行　富田栄子＆上田眞由美
発行所　〒334-0001 埼玉県鳩ヶ谷市桜町2-9-5
TEL.FAX 048-285-6208
創刊　昭和63年(1988年)10月2日
発行部数　20,000部(無料配布)
発行日　2.4.6.8.10.12月の隔月発行

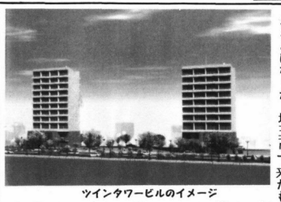
鳩ケ谷駅前にツインタワー
コンビニやカフェテラスも登場

来年5月完成

鳩ケ谷西口駅前にいよいよ来年五月、十階建てのツインタワーが登場することになった。埼玉高速鉄道が開通してもうすぐ一年を迎えようとしているが、立派な駅舎が出来たものの駅前周辺は一向に開発が進まないまま閑散とした状況が続き、市民からは待ち合わせをする喫茶店もない、買い物をする店もなく不便だという声が上がっていた。

この建設に着手するのは地権者の石田勇さん。「今は街が死んでいる。街を活性化するためには誰かがやらなくては」と建設に踏み切ったものである。一階と二階はコンビニやカフェテラスなどの店舗、三階から十階までを若い夫婦が入居できるスペースを確保したLDKの賃貸住宅にする予定。

来年春には、川口のスキップシティも完成する予定で、最寄り駅となる鳩ケ谷駅周辺は活性化が期待できそうだ。


ツインタワービルのイメージ

好きなタレントの好感度を検証

●さんま4年連続 久本は初のトップ

NHKの「2001年好きなタレント調査」のトップに男性は明石家さんま、女性は久本雅美が選ばれた。不景気、リストラ、倒産と暗い話題やイヤな事件が多いストレス時代になぜお笑い系の好感度が高いのか、その好感度の秘密を検証してみた。

二十九年には文化勲章を受賞している。美術館では年五回の展示替えを行っているが、二月十一日までは特別展『寿新春・羽子板展』が開催中。この羽子板は清方が昭和十年に制作した「明治風俗十二ヶ月」を押絵師、永井周山の手によって押絵羽子板に制作されたものだ。二十三日からは芝居画に展示替えされるが、その間は休館となるので要注意。

☎0467・23・6405【入館料300円。(常設展は200円)月曜休館。

端正なたたずまいをみせる正面玄関

鎌木清方記念美術館
▼鎌倉市雪の下

東京からJR横須賀線で一時間。いつ訪れても優しい日本情緒と自然の美しさを見せてくれる古都鎌倉に近代日本画の巨匠、鏑木清方（かぶらぎきよかた）記念美術館がある。小町通りを北に七分程歩くと端正なたたずまいをみせる和風の建物がオープンした。

清方は多くの優れた作品を残しているが、中でも叙情性豊かな女性の姿や、いきいきした庶民生活を題材とした作品を描き続け、昭和二十九年に文化勲章を受賞している。美術館では年五回の展示替えを行っているが、二月十一日までは特別展『寿新春・羽子板展』が開催中。この羽子板は清方が昭和十年に制作した「明治風俗十二ヶ月」を押絵師、永井周山の手によって押絵羽子板に制作されたものだ。二十三日からは芝居画に展示替えされるが、その間は休館となるので要注意。

☎0467・23・6405【入館料300円。(常設展は200円)月曜休館。

情緒あふれる女性像を描く

おしゃべり談話室

◇南公民館まつり
【日時・内容】▽2月16日(土)10時～18時・17日(日)10時～17時15分。①公民館活動の紹介・作品展示芸能発表・実技・体験コーナー②第10回記念イベント(地元農産物直売・ちびっこ広場)

◇臨時職員の登録者を募集
教育委員会では発掘調査の採用登録者を事前に募集中。締切りは2月19日。詳細は社会教育課へ。

◇公団事務所から
前号の東西鳩ケ谷団地建替事業の記事の中で、配置図等、未だ公表できる状況にない素案段階のものが無断で紹介されたことは遺憾です。建替え事業は他方面の調整が必要な事業であり、今後変更されることもあり得ます。

東埼玉建替業務事務所
所長　酒井　薫

(公団建替事業の記事については公団が昨年、団地居住者を対象に行った説明会の資料をもとにし、資料提供いただいたものです。おしゃべりじゃ～なる編集局)

今年の成人式風景

第51回鳩ケ谷市成人式が1月14日市役所ロビーで開催された。今年の成人者は男299人、女273人の計572人で出席者は379人。式典は例年通り来賓挨拶もなく30分で終了。特に混乱は見られなかったが、和服姿でカメラに収まる新成人でごった返していた。

おしゃべりランチタイム

旬の味 そば
名倉
川口市戸塚3-31-31
048-298-9800

東川口駅から徒歩5分。車で行くならオリンピックの通りを左折、陸橋の手前にある竹の垣根に囲まれたお店だ。手入れが行き届いた庭園と落ち着いた民家風の建物が風情があり、腰のある手打ちそばが人気でリピーターが多い。以前は植木屋さんだったというこのお店、築72年の家を維持するために自宅を改造してそば屋を始めたのだという。庭の中にあるそば打ち小屋ではご主人が毎日、石臼でひいたそばを打つ。冬でも人気のある「せいろ」は800円。粗びきで太めの「田舎そば」や「更科」、季節感を楽しめる「天麩羅や鴨鍋など一品料理もあり、そばで一杯という人にはこだわりの地酒が揃う。予約すれば小宴会もできる。

開催場所 合掌造り民家園
第一回世界文化遺産
白川郷芸術祭
全国公募
●開催期日　2002年7月1日～7月31日
●応募締切　2002年3月31日(当日消印有効)
●応募方法　120円切手を貼った返信用封筒を同封の上資料請求して下さい。
●応募内容　絵画・彫刻・工芸・染色・写真・映像・CG・その他
●参加作品数　100点を予定
●応募四角　不問
合掌造りの環境であなたの作品を展示して見せませんか
応募・お問い合わせ先
火の神本部 〒501-5502
岐阜県大野郡白川村木谷 広報部
☎&FAX 05769-5-2461

原稿・広告募集中です

(282)3071
丸十パン
食パンの焼きあがりは11時と4時30分

ふるさと料理
九助
昼12時～1時30分
夕方5時～夜11時30分
川口市朝日2-25-3
☎223-9638
(毎週月曜日定休)

Gulliver 車買取専門
鳩ヶ谷南店 オーナー 加藤 彰 Akira Kato
〒334-0013 埼玉県鳩ヶ谷市南5-2-1
TEL.:048-288-7311 FAX:048-282-0572

おしゃべりChannel

「混乱は、外相の涙で始まった』…なんでも田中真紀子のちゃうから彼もつらいよね」

「外務省はおかしいよ。だGOの参加者が問題だって」とか『言わない』とかいろど、たとえ誰かの圧力があったとしてもその通りになること

それは涙で始まった

事態へンじゃないの。真紀子さんだって泣いている場合じゃない」

「でも小泉さんはなかなかいこと言うよね。『涙は女の最大の武器だっていうからね。泣かれると男は太刀打ちできないでしょう』だって」

「バッカみたい。それじゃまるで他人事みたいじゃないの」

「それにしても、なんでいつもあの人の周囲にトラブルが絶えないんだろう」

「彼女ってさ、組織のなかで正論を言い過ぎて孤立してしまうじゃない」

「真紀子さんを女の代表と思ってる人がいるけど、ヤだな。男社会の中でいじめられて可哀そうと思うには問題があり過ぎるよ。女性でも緒方貞子さんのように組織の中でうまくやって尊敬されてる人はたくさんいるもの」

「カリスマ性も魅力だけど彼女の部下にはなりたくない。その気持ちわかるなあ」

よみがえる ファッション・クリーニング
共栄舎
東川口4-1-5
☎296-7860

記念品・ご贈答品
セトモノ お茶
竹屋
鳩ケ谷市本町3-8-1
048-281-1305

和洋酒・お米・ギフトのご用命は
(有)マスヤ酒店
年中無休
配達承ります。
平日7時、日祭日6時まで。
桜町郵便局となり
☎281-2968

こちらおしゃべり編集局

年齢を気にせず、何歳になっても自分のしたいことをする生き方は素敵だ。家庭と両立させながら、自分を磨いていく姿勢をずーともち続けた4人のすてきな女性たちに会って分かったことが一つ。素敵な女性にはやさしい旦那さまの存在があった。人生をイキイキ輝かせるには、まずは夫婦円満から！(E)

取材を通して素敵な人たちとすてきな出会い。だから新聞作りはやめられない。でも紙面作りと格闘している私たちの姿、どうみても輝いているようには思えない。今度は『自分磨き』をしなくちゃ。ところで私、もうすぐ親業を卒業します。次はとおくBOXを書いてくれた小田切君のお嫁さん探し！(M)

都知事賞受賞・国家検定合格・眼鏡調整士
とけいのめがね **日新堂**
鳩ケ谷市本町3丁目17の10
電話(048)283-7244

資生堂・コーセー・ディシラ
アクセサリー・装物
ヨロヅヤ 化粧品店
本町3丁目(281)4328

花のご注文は当店へ
全国にお花を贈れます
はい 花 屋 です。
桜町5-2-10
地蔵院通り 285-2287

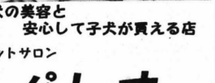
人にこたえる住まいづくり
総合建設業
(株)ムサシ
今、花開く暮らしのイメージ
家は私たちが創造します
一級建築士 高橋 雅則
鳩ケ谷市桜町2丁目4番25号
☎048(283)8511

自転車・バイク・自動車
《地下鉄鳩ケ谷駅3番口》
月極駐車場
4月の新入生・新社会人歓迎！
屋根付き置き場増設完了
24時間オーブン
駅から0分で便利！1階平置き
一時預かりは致しません。お年寄りお身体のご不自由な方はお申し出くだされば預かります。
清水駅口駐車場
☎048-281-4968

手造りの和菓子の店
中ばし
鳩ケ谷市桜町二丁目一五一十六
☎048-282-1425

心が通う贈り物…
せんべい・あられ
ともえ
沼口米菓株式会社

愛犬の美容と安心して子犬が買える店
ペットサロン
パレオ
鳩ケ谷市里1606-2
☎048-284-8226
定休日 毎週木曜日・第3金曜日
島田敏子常設ギャラリー さくら


益子で制作される島田先生の作品を常設。四季折々の草花をモチーフにした素朴らしい陶芸を展示しています。昨年9月、日本橋高島屋にて個展。

●さんま・久本に見るストレス時代の好感度

NHKの「2001年好きなタレント調査」のトップに男性は明石家さんま、女性は久本雅美が選ばれた。不景気、リストラ、倒産と暗い話題やイヤな事件が多いストレス時代になぜお笑い系の好感度が高いのか、その好感度の秘密を検証してみた。

●さんま4年連続 久本は初のトップ

NHK放送文化研究所が調査した「好きなタレント2001」の集計結果が一月に発表され、男性部門では、4年連続で明石家さんまがトップとなった。さんまは通算10回目のトップで、ビートたけし、所ジョージ、タモリといったお笑い系タレントが上位を占めている。一方、女性タレントでは久本雅美が女優の松嶋菜々子をおさえて初のトップを獲得した。

では、なぜお笑い系の好感度が高いのだろうか。明石家さんまの場合は『やっぱりさんま大先生』で子供やその母さんが、『恋のから騒ぎ』では若い女性、『踊る！さんま御殿』や『さんまのまんま』では初出の芸能人や芸能界の大御所まで、誰を相手にしても平ネタを使わずに爆笑を生み出す。久本雅美も劇団ワハハ本舗の看板女優として舞台に立つかたわら、CM・バラエティーとその活躍ぶりには目を見張るものがある。

●二人に共通する3つのキーワード

ところでこの二人の共通点をおしゃべりじゃ～なる風に分析するとキーワードは三つ。「関西人」「出っ歯」で「ヤセている」こと。しかもとびきりのハンサムや美女ではないが、明るく元気で大声でしゃべりまくり、大口を開けて笑う。

一つ目の共通項の「関西人」だが、関西人なら誰でもというわけではない。さんまや久本の話し方にみられる特徴は関西弁のやわらかさに加えて「そうとちゃいますか」「そう思わへん」と断定的な物の言い方はせずに相手の答えを引き出し、相手に決めさせるところにある。自分をさらけ出して、相手の心をゆるめ、その自尊心を満足させる。笑い者にしても、決して弱い者をいじめて、それ実に頭のいい話し方だ。

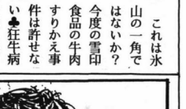
二つ目の「出っ歯」は普通なら欠点となるべきものをプラスに変えているところだ。出っ歯にむっつり顔は似合わない。出っ歯のマイナス面をプラスに変えるには、そう、笑いが一番似合うのだ。3つ目の「ヤセている」は動作もスピーディーで身軽でキレがある。話の展開がものすごく早いのも二人の特長だ。こだわりがなくグズグズ引きずらない「軽さ」がある。そして自分自身をいじめて笑いにはしない。この笑いのセンスが、ストレス時代の現代人に受け入れられる要素なのではないだろうか。

●笑いの効用とは

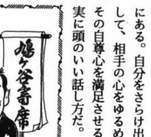
あらゆる分野で激しく変化する現代社会。低成長時代にはまじめすぎる人はストレスがたまりやすい。このストレスに強いのが笑いだ。笑いの効用については以前「笑いがガンに効く」と新聞やテレビでも報道されたことがあった。笑いにはストレスを解消し、免疫力を高める効果があるという。医学・心理学者などを中心に結成された「笑い療法研究学会」では、こんな治療効果も報告されている。老人ホームでユーモアや笑いを実行したところ、人々の健康に大きな進歩が見られたという。特に大笑いは、適度な運動をしたのと同じ効果を生み、笑った直後には β-エンドルフィン（脳内麻薬物質）の増加が見られるので、笑いで元気になれる。優しくない暗いニュースやイヤな事件もみんな忘れてという。笑うだけで健康になるなら、同じ健康法でもお金はかからず不況の時代にぴったり。

昔から「笑う門には福来る」と言うことわざもある。笑いはお笑いタレントの専有物ではない。世の中にたくさんの笑いがあればみんな、もっと元気になれる。優しくない暗いニュースやイヤな事件もみんな忘れてしまえばいい。往年病問題を悪用し、売れ残った輸入牛を表示を変えて税金で在庫処理しようとするなんて。雪印食品の企業倫理を云々するだけですまされる問題ではない。♣雪印というブランドに大きな傷がついた食中毒事件から、まだ一年たっょっとしかたっていないのに。消費者にすれば、そんなごまかしをする食品会社を信用する気には なれない♣表示を変え輸入牛が和牛になるなら、賞味期限の日付だって表示を変えれば…。遺伝子組み換え食品ではないと書いてあるけど…。ついぞ心暗鬼が深まる♣札幌市の「サッポロビール園」では、約10年間も残ったビールを飲み放題の客に出していたことが発覚した。衛生上の問題はなかったというが、気の抜けたビールを飲まされる客のことは考えていない♣いま、食の安全に消費者の信頼が揺らいでいる。

これは氷山の一角ではないか？今度の雪印食品の牛肉すりかえ事件は許せない。


ふたりの窓

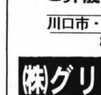
新春右手落語家勢揃い
22日に市民多目的ホールで



めっちゃ面白い駅前落語で話題を呼んでいる「鳩ケ谷寄席」が、二月二十二日（金）午後六時半から、地下鉄鳩ケ谷駅二階の市民多目的ホールで開催される。この落語会は鳩ケ谷を活気あふれる楽しい、魅力ある町にしたいと「鳩ケ谷を面白くする会」が主催するもので、今回が三回目。客席が百七十席と狭いが毎回満員御礼の大人気。

今回の出演者はお馴染み落語協会理事の柳家小せん師匠、昨年真打に昇進した若手実力派の柳家禽太夫、円丈一門では珍しく美系といわれる三遊亭小田原丈、早稲田の理工学部出身という林家久蔵、太神楽の鏡味仙一、前座の月の家かがみの六人。若手中心の大喜利もあり、新春にふさわしい多彩な出し物。

木戸銭は二千円。前売り券は読売サービスセンター鳩ケ谷（281・2828）で取り扱っている。詳細は鳩ケ谷を面白くする会（285・6208）へ。


柳家禽太夫

親切、丁寧、良心的な
ご葬儀をお約束します
川口市・JA新郷・JA安行指定
鳩ケ谷地蔵院葬場
(株)グリーンセレモニー
24時間受付センター
寝台車運行・全国どこへでも
0120-82-5420
本社 川口市本蕨2-25-4
支社 鳩ケ谷市桜町2-12-9
生花・花環・返礼品・仏具・葬儀一式

鳩ケ谷市商工会
鳩ケ谷市本町2-1-1
☎048(281)5555(代)
FAX 048-285-6630

美容室
サロン・ド・ジュン
雑誌「ビダン」1月号にお店が紹介されています
定休日 火曜 第3水水連休
鳩ケ谷市坂下町2-17-11
☎048-283-2889

京焼・備前焼専門店
趣味の店
葵
鳩ケ谷市桜町4-2-10
☎281-4689
(水曜祭日定休日)

KEN CLINIC
健クリニック
内科・循環器科・外科
Tel. 048-288-1011
●鳩ケ谷駅近く　●駐車場あり
●3月16日(土)、高血圧をテーマに健康ゼミナール開催　乞う御期待

資生堂サロン
美容室メルシーパリー
鳩ケ谷市桜町2-5-1
☎048-283-2057
AM9:00～PM7:00
毎週火曜日・定休日

イキイキ素敵に輝いて

結婚４０周年の記念にと二人の作品展を開く夫婦がいる。

夫が７０歳になったとき互いの名前を「さん」づけで呼び合うことにした妻は夫の作品の写真を添えた手づくりの短歌集を作った。少女の頃から好きだった詩を書き続けて詩人になった主婦は戦死した父への思慕を１冊の詩集にまとめて出版した。年齢なんて関係ないわ――と５０歳から水泳に挑戦した主婦は昨年、金婚式を迎え、自分史を書く。それぞれの趣味を“輝き”にかえて、いくつになっても若々しくイキイキ素敵に充実した人生を楽しむ人たち。好きなことにうちこみエネルギッシュに生きる中高年にスポットをあててみた。

絵と書の夫婦展…清水さん

それぞれに自分の世界をもちながら お互いが良き批評家

『夫婦展』に出す作品を前にした清水力雄さんと暎子さんご夫妻。（ご主人の自宅アトリエで）

昨秋結婚四十周年を迎えた鳩ケ谷市坂下町に住む清水力雄さん（69）と暎子さん（66）がその記念に『絵と書の夫婦展』を二十二日から開く。

「夫婦展のプロデューサーは私なの」と言う暎子さんは、四年ほど前から、ご主人の絵と自分の書の展覧会をやってみたいと考えていた。地下鉄が開通し、市民ホールが出来たのでこの機会にご主人を説得。作品は力雄さんの油絵、水彩画が十五点、暎子さんの書三十六点を展示する。

暎子さんの書暦は、昭和二十九年、日本勧業銀行の「かな書道部」から始まる。かな文字の美しさに魅せられ、古典を勉強して、奥の深さや怖さも知った。主婦として家庭を大事にしながらも、筆を置いたら二度と書けなくなってしまうという思いで、早朝夫を会社に送り出してから毎日筆を取って書いた。

「一本の線を書くのが一番難しい」と言う。子育てしながら通信教育で師範を取得後、日本書道美術館の館展無鑑査作家となり、書壇院最高位の極位を取得。鳩ケ谷市の市の中央公民館の毛筆同好会の講師でもある。

ご主人は婚約中、暎子さんの手紙の文字があまりにも美しいので、汚い字で返事を書くと嫌われるのではないかと心配をして返事を書くことが出来なかったと話す。

力雄さんの絵もまたすばらしい。浦高時代に美術で山下仙之助先生と出会い、水彩画やデッサンの基礎を学んだ。社会人になってからは気分転換に趣味で好きな油絵を描いて会社の文化祭に出品することもあった。宇都宮に単身赴任中は水彩画教室に通った。鳩ケ谷市展や全国日曜画家展などにも出品し数々の賞を受賞。現在は『絵画サークルすばる』に所属し、同好の仲間と海外でのスケッチ旅行などを楽しむ。

自分の世界があるということは、人生を豊かにしてくれる。夫婦展を祝って長男の栄一さんが図録をプレゼントしてくれた。

絵と書の夫婦展
会期　２月２２日（金）～２６日（火）
午前10時～午後８時
（最終日は５時まで）
会場　鳩ケ谷市民センター
（鳩ケ谷駅２階）
地下鉄南北線直結・埼玉高速鉄道

写真と短歌を…一冊の本に…栃原さん

７０歳代を共に生きる記念に

70歳になっても可愛い少女のような栃原幸子さんとご主人

『四季のうた』

古希の記念にと昨年十二月、鳩ケ谷市町に住む栃原幸子さん（70）が、自作の短歌にご主人の写真を添えた歌集『四季のうた』を作り、友人や知人に配った。

限定20冊のこの歌集は、コンビニのカラーコピーを駆使した手づくりの歌集だ。

幸子さんは、少女のころから短歌に親しみ、一九六三年からは「作風」に所属。三年前には第三歌集の「今町周辺」を出版するなど、その実力は言うまでもないが、この歌集にあわせ掲った写真ではないのに主人の写真がぴったりとはまり、妻の短歌を生かして、美しくやさしい。

「趣味で掲ってあった膨大な写真の中から選び出したのは大変なことだったと思う」ご主人の了さん（73）夫婦合作で温かみのある栃原さんの人柄が忍ばれる歌集になった。贈られた友人からは「アッパレ賞」、別の友人は「この歌集は、夫婦の成し得た珠玉の一冊と言える」と手紙をくれた。

幸子さんは「コスモスが好きだと言ったから、それだけで好き」になり、遠距離恋愛を経て、ご主人と結婚したのは21歳のとき。毎年、結婚記念日には、鈴木演芸場で寄席を楽しみ、美味しいものを食べて帰る。

「友として四年妻として四十六年　秋にはコスモス生けてたのしむ」――ご主人が70歳になったとき、お互いの名前をさん づけで呼ぶことに決めた。さんづけで呼ばれるようになってから瑠璃になりずやさしくなった。

夫婦で健康のためと言いながら近所の犬の散歩を引き受ける。ボランティアに趣味に、二人はますます若々しく充実した毎日を過ごしている。

この歌集を七十歳代を共に生きる記念の一冊にしたいと話す。

トンボ公園ものがたり　７

鎌奥　哲男
（作家・トンボ公園を作る会代表幹事）

●コサギ　デコイを仲間と思い、安心してエサを探す

里が水田地帯であった昭和四十二年、田起こしの耕耘機のあとを、十四羽のコサギがついて歩き、飛び出した昆虫やカエルを食べているのを見たことがある。

休耕田が多くなってから、エサ場を失ったコサギは次第に少なくなり、最近ではまずかに残った水辺に、一、二羽がおとずれてくるだけとなった。それも人影がすると脅え、たちまち飛び去ってしまうのだ。

サギは群れを作る鳥で、かつての野田のサギ山のように、たくさん群れているとあまり落ち着くものである。そこで3年前環境学習として里小の後藤先生（現南小）の提唱で、三年三組の児童たちが作ったコサギのデコイ（模型）を、トンボ公園の水辺に置いたところ、やってきたコサギはデコイを仲間と思い落ち着いてエサを探すようになった。

そして三年、デコイは汚れ、破損も目立ってきた。見兼ねた里小の藤倉校長先生が作ってくれた新しいデコイを、一月十一日、栗原先生とエコクラブの児童たちが取り付けてくれた。

訪れてきたコサギは、デコイに付かず離れずの所でエサを探すが、決してデコイのすぐそばに寄ることはない。

それは相手のパーソナル・スペース（個人的な生活空間）を侵すと争いになることを知っているからである。

里小の児童が取り付けたデコイに落ち着いてエサを探すコサギ

魅力ある生き方

はつらつ充実人生

詩集を出版した…川崎さん

主婦として、詩人として いくつになっても書き続けたい

「ちっとも詩の注文が来なくて…」と笑う川崎洋子さん。何も言わない夫には感謝しているという。

鳩ケ谷市南の川崎洋子さん（64）が、戦死した父への思慕が結晶となった詩集『しゃしんのなかのおとうちゃん』を昨年十一月末に出版した。

川崎さんは「セピヤ色ちよさんの夫で教育評論家の井川潔氏から、詩人としての自覚と、詩を書くことへの姿勢を学んだ。

「自分で詩人と言ってもいい。川崎さんの書く詩は現在まで事業を育て、守ってきた方が大変だった。頭を抱えてしまった。そんな中で「プロ」と声がかかった。そこで後継者に意志疎通を図り経営状況をオープンにして、新たな人間の弱さにスポットを当て、いくつになっても詩を書いて行きたいと言う。

「写真と短歌で作った『四季のうた』」

学勉強会に参加、そこで好の仲間と海外でのスケッチ旅行などを楽しむ。

自分の世界があるということは、人生を豊かにしてくれる。夫婦展を祝って長男の栄一さんが図録をプレゼントしてくれた。

川崎さんが、本格的に詩の勉強を始めたのは、子供が幼稚園に入ってから。児童作家の早船ちよさんの児童文学勉強会に参加、そこで谷川俊太郎ら52人の詩を集めた「いま、きみにいのちの詩を」（小学館）の中に川崎さんの詩が収録されている。川崎さんの書く詩の一つは戦争。「そういう時代があったことを忘れてはいけないと思う」これからも、主婦として詩人として人間の弱さにスポットを当て、いくつになっても詩を書いて行きたいと言う。

週３回は水泳で…林さん

何かを始めるのに 年齢なんて関係ないわ

水泳にコーラスに自分史講座とエネルギッシュな林光子さん

鳩ケ谷市三ツ和の林光子さん（75）が水泳を始めたのは五十歳の時。

子供の頃から日本舞踊を習い、名取りにもなった。膝を痛めて踊れなくなり、医師の勧めもあってスイミングに。始めは息つぎはもちろん、顔をつけられず、水が怖かった。

「何でこんなもの、始めちゃったのかしら」。それでもずっと続けて「五年、いつしか腰痛や膝の痛みはなくなっていた。今は週三回、近所のスポーツクラブで水泳のほかに、アロビ、ストレッチなどに挑戦し汗を流す。先生に付かないで泳いでいると情性的になり、自分に甘えがでるからときちんとレッスンに通う。

「もう水泳は生活の一部だもんなの」という年齢を感じさせない笑顔が若々しい。

光子さんの半生は波瀾万丈だ。実家は群馬県足利市で紙製工業を営んでいた。実母を早く亡くし継母に育てられて、女工さんに間違われるような生活のなかで、人生を諦めた一時期もあった。

病弱だった光子さんのために、何くれとなく面倒を見てくれたのが当時日本に来ていた台湾国籍の林嘉吉さん。周囲の反対を押し切って、二十四歳で結婚した。

夫の仕事の成功や挫折、国際結婚故の理不尽な差別の中での子育てと苦労も多かった。昭和四十七年、日中国交条約の年に日本に帰化。夫の嘉吉さん（75）は子供たちに「どんなに頑張っても一流企業には入れない。何でもいいから手に職をつけろ」と教えた。その息子たちは二人とも医者になって活躍している。

光子さんは今年の七月に創立三十周年を迎える『鳩ケ谷女声コーラス』の記念コンサートの実行委員長としてその準備に追われている。

「夫はスーパーマンなの」「そう、いつもスーパーに買い物に行く！」と嘉吉さん。夫婦の息もぴったりだ。

二人は昨年金婚式を迎えた。歌舞伎鑑賞、海外旅行、そして「自分史」づくりに取り組む光子さん。人生をいきいき輝かせている。

73

なぜ、衰退する地域商業

坂下町在住　小田切　浩幸

先日、各界の方々十数名が集まって、座談があった。その中で「最近閉めるお店が多いね」という話から「なぜ後継者が減少していくのか」という話に展開していった。原因の一つに考えられるのは店が後継者が継ぐ以前に販売力を失っていること。本来専門店なのにプロ意識を失い、消費者のニーズに遅れをとってしまった。その結果「仕入れても全部売れないと……」という意識が悪循環になっている。

二つ目には後継者に対し「昔は……」「～位の儲けがないと」など愚痴を先行させる事が多い。折角の後継者が時代に対する本人意識を薄めてしまうことになりかねない。本来プロの技術や先見の目を伝授し、その時代に合ったプロを生み出さなければならないはずなのに。「そんな事はお金の事もしばしばあるようだ。三つ目にはパブリーなマイナスのつけが後継者に直接のしかかると、あるもう一度」と声がかかった。そこで後継者に意志疎通を図り経営状況をオープンにして、新たな志向を模索する。人同士の付き合い、信頼、それからビジネスが成長するのではないだろうか。当然経済体力も必要だが。「俺がやってきた店」を「お前の店」に早く意識を切り換えることも必要だろう。私自身も幾度か「勤めに行くか？」と脅かされた経験もあり、そんな中で外で落ち込むのを見ていると、どうせなら共に……とやってきた。今では苦しいながらも、楽しみや夢を持ち始められたような気がする。

（鳩ケ谷市商工会青年部）

♪さあ思いきり歌って下さい
歌唱力アップ元気で長生きの秘訣
♪時間無制限【入店料無料】
1000円～1300円位で充分楽しめます。初めての方も安心して、お気軽に一度お友達お誘いの上、ご来店ください。
カラオケ一曲100円
（ご来店前にお電話でご予約下さい）
◎営業時間（昼）11時～5時（夜）7時～12時
（時間相談に応じます）
◎忘年会等承ります（食べ物持ち込み相談に応じます）
鳩ケ谷市桜町6-9 福祉センター下
カラオケ さんる ☎283-3201

パソコン環境をデザインする
KOKUYO OA　RICOH　Canon
事務用品・OA機器・カイ家具の総合販売／リース
出光事務機
鳩ケ谷市坂下町２－６－１３
TEL048-281-0676（代）

鳩ヶ谷駅周辺で一番安い
e-PARK
時間貸し駐車場
60分　24時間OPEN
100円
122号線　鳩ヶ谷駅　県交差点　JA鳩ケ谷　至岩槻　e-PARK 駐輪場入口側　郵便局

設計 M 監理
㈱森田建築事務所
《設計室》川口市川口４－４－３４－１０２
☎０４８（２５５）６７１１
《本店》鳩ケ谷市本町１－９－３０
☎０４８（２８４）５１２１

カイロプラクティック・オフィス
船津治療室
鳩ケ谷市本町3-1-13-3A
☎048-281-3525

ワコール、おしゃれ洋品
ニュー藤屋
☎281-3330
◎藤屋本店 048（281）2076

お花も楽しみながらお稽古する時代です
峰風花教室
鳩ケ谷市辻606-2-510
☎048（284）8613
堀見　峰風

HAIR SALON
MANITA
鳩ケ谷市桜町4-1-31
☎048-283-1309

マグネシウム
非鉄金属一般
㈱小野田商店
代表取締役　小野田　晃
埼玉県鳩ケ谷市辻６７８番地
電話　川口048（281）0302（代）
FAX　048（281）3992
工場　桶川048（728）6330
岩槻048（798）1461
鼻延05566（2）5354

花わ　坂本
法事センター
玉龍会館
葬儀一式
花環・生花
仏壇・仏具
葬儀申込所
㈱池田造花店
（鳩小正門通り）鳩ケ谷市本町１－１４－３
☎048-281-4663（代）
FAX　281-4667

スキンケアからコラーゲンケアへ
コラーゲン代謝を
さらに強化してくれる
化粧品《リサージ》
まずは、１週間お試しセットで!!
《カネボウ》《資生堂》《リサージ》
タナカ
鳩ケ谷市桜町6-2-1
281-4208

明日のために
リフレッシュ！
腰痛・肩こり・ひざ痛
その他諸症状に
〈予約優先〉
出張もします。
282-6082
ひるま整体
鳩ケ谷市桜町3-15-24 新井宮駅より徒歩５分
朝10:00～夜10:00　定休日・木曜日

教科書・参考書・書籍・文具
金川屋書店
鳩ケ谷店☎(281)1100
川口営業所☎(295)0101

御宴会料理承ります
駐車場完備
出前迅速
中華料理 美芳
（本三高店前）
☎281-1619
三ッ和店もよろしくお願いします